

オ シ ド リ

Aix galericulata



分類	ガンカモ目ガンカモ科												
特徴	オスの橙色の大きなイチョウ羽を持った美しいカモ類。中国東北部からウスリー、サハリンで繁殖し、日本でも北海道、本州、九州、沖縄で普通に繁殖する。冬期には、北方のものは暖地に移動する。冬鳥として大陸から渡来する個体もある。												
生活	山間の溪流や山地の湖などに棲息し、開けた水面に出ることは好まず、木陰に隠れるようにしていることが多い。他のカモ類よりもよく木にとまり、木の枝の上をねぐらとする。主に植物質のものを餌とし、いろいろな草木の実を食べるが、特にカシ類、ナラ類などのどんぐりを好む。水棲昆虫などの動物質のものも食べることがある。繁殖期には水辺の林の樹洞に営巣するが、離れた場所で営巣することもある。産卵期は4～7月。												
声	常にあまり鳴かないが、オスは「ケーケー」とか「ウィップ」という声で鳴く。メスは「クァッ」という低い声である。飛翔中は「グァ」という、少し濁った声で鳴くことがある。												
見分け方	オスは独特の色彩で見誤ることはない。メスは目の周囲から後へ伸びた白い筋が目立つ。												
時期：暖地	(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
：寒地	(月)	-	-	-	4	5	6	7	8	9	10	-	-
その他	全長(L) ♂ 48cm ♀ 41cm 翼開長(W) 70～77cm												
参考文献：山溪カラー名鑑 日本の野鳥													